

令和7年度 第2回伊勢崎市多文化共生キーパーソン会議

会議録

開催日時 令和7年6月18日（水） 午後6時00分～午後7時00分

開催場所 伊勢崎市役所東館5階第1会議室

参加者

・キーパーソン【5名】

清水 和美さん（日本）、SHRESTHA PANTA CHHERTI LAXMI さん（ネパール）、
竹原 ドラさん（ペルー）、NANG NYO NYO HLA さん（ミャンマー）、
丸山 静さん（中国）

・事務局（多文化共生課）【4名】

課長、課長補佐、職員2名

1 開会

2 多文化共生施策の検討に向けたヒアリング

<事務局>

・外国人が地域活動に参加しづらい理由を聞きたい。どうすれば参加しやすくなるか。

<キーパーソン>

- ・言語の壁があり、参加しづらい。
- ・同じ国の人同士で集まる傾向がある。
- ・個別に声をかけて一緒に参加するなどの工夫が必要。
- ・子供の習い事や仕事で地域活動に参加できない人がいる。
- ・暑さや天候の影響で参加しづらい場合もある。
- ・日本語能力が低い外国人は回覧板などの情報を理解できず、活動を知らない。
- ・言語の壁や交通の便が悪いなどの理由で参加しづらい。
- ・SNSなどで情報を発信するのが効果的。
- ・案内などの文面が外国人には分かりづらい
- ・外国人にとって地域のイベントが魅力的ではなく、参加する意義が見出せない。
- ・大規模なお祭りなどの方が魅力的で参加しやすい。

<事務局>

- ・先日、区長へのヒアリングを行った結果、ゴミ出しに関する意見が多かった。
- ・外国人にとって日本のルールを理解するのが難しい現状がある。
- ・市役所はチラシやアプリで情報発信しているが、なかなか届かない。
- ・どうすれば、ルールを理解してもらいやすくなるか。

<キーパーソン>

- ・最初は指導されているのでルールを守るが、しばらくすると違反してしまう人がある。
- ・厳しい地域に住んでいる人はルールを守っているが、ルールが守られていない地域に住んでいる人は守らない傾向がある。
- ・外国人も家の近くのゴミステーションが荒れていれば嫌な気持ちになる。
- ・ゴミステーションが動物に荒らされないよう対策されているかなどの課題もある。
- ・注意喚起の掲示をしたり、囲いを設置することなどが有効ではないか。

3 多文化共生フェスタ2025について

<事務局>

- ・多文化共生フェスタの会場となる絋の郷の見取り図を説明。
- ・ステージイベントは音楽グループを4グループ、ダンスグループを8グループ集めたい。
- ・ダンスグループはスポーツ交流館、音楽グループは円形交流館で実施したい。
- ・例年通り体育館では飲食の販売も行う。
- ・キーパーソンには所属団体や知り合いのグループの紹介を依頼したい。

4 連絡事項

第3回多文化共生キーパーソン会議の日程調整について

<事務局>

- ・第3回は7月7日（月）の午後6時から行いたい。
- ・議題は①外国人住民向けの国勢調査のお知らせ方法について②多文化共生フェスタ2025について。
- ・愛知県東海市の市民協働課が視察に来る予定。

6 閉会